



### 新年度がスタートしました

春の訪れとともに、新しい年度が始まりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。本年度、本校は**創立50周年**という大きな節目の年を迎えました。これまでの半世紀、多くの子どもたちの成長を見守り、支えてこられたのは、保護者の皆様、地域の皆様お力添えがあってこそです。改めて深く御礼申し上げます。本年度は、50周年記念イヤーとして、記念式典をはじめ、子どもたちが学校の歩みや地域とのつながりを感じる行事を計画しております。これらの活動を通して、子どもたちが自分の学校に誇りを持ち、人とのつながりを大切に作る心を育てていけるよう、教職員一同取り組んでまいります。本年度も、学校・家庭・地域が力を合わせ、「子どもたちのために何ができるか」を共に考えていければと願っております。どうぞ本校の教育活動への変わらぬご支援とご協力を、よろしく願いいたします。

### 本年度の教育目標と重点目標

**本校の教育目標 『地域とともに未来へ伸びゆく子どもの育成』**

**重点目標 「問いをもち主体的に考動する子どもの育成」**

- 「なぜだろう」「どうしたらいいのかな」と自分で考え、主体的に動く子ども
- 他者にやさしく、自分のよさも認める子ども
- HBC(平野中ブロック)の3つの宝「立腰・挨拶・掃除」を大事にする子ども

地域の人や文化を大切に、他者と協力しながら、自分で考え行動し、未来に向かってたくましく成長していく子どもを育成したいと本校は考えています。子どもが、日々の学習や学校生活の中で、「なぜだろう」「どうしたらいいだろう」と自分なりの疑問や課題を見つけ、その答えを人任せにせず、自分で考え、周囲と話し合い、実際の行動につなげていってほしいと思います。「言われたことをただ行うだけでなく、自分の考えや理由をもととする」「うまくいかない時も、あきらめずに別の方法を考えようとする」「友達や地域の人の意見を聞きながら、よりよい解決を目指す」といった姿を大切にしていきたいです。本校では、子どもたちが学ぶことや生活することに意味を見出し、自ら動く力を身に付けることが、これからの社会を生きていく土台になると考えます。「考える」だけで終わらせず、「考えて行動する(考動する)」子どもの育成を、学校と家庭、地域が連携して支えていきたいと考えています。

### 離任者と赴任者の紹介

平野小学校を支えてきた9名の教職員が4月1日付で異動、退職しました。これまで、本校を支えていただきありがとうございました。また4月1日付で8名の教職員が赴任し、2名の教職員が復職します。赴任してきた教職員の名前もぜひ覚えていただけると幸いです。保護者、地域の皆様どうぞよろしくお願いいたします。

離任者氏名	R7年度の担当	本校より異動もしくは退職	赴任者氏名	他校より異動もしくは新規・再採用
藤田 浩司	主幹教諭	大野城市立大野小学校 教頭	石田 稔裕	大野城市立大野小学校
岡村 祐子	わかくさ3組担任	退職	古賀 聡	大野城市立御笠の森小学校
滝口 剛	6年2組担任	春日市立日の出小学校	石田 史生	筑紫野市立二日市北小学校
友江 貴裕	5年3組担任	大野城市立大野東小学校	小川 太陽	新規採用
山崎 優菜	1年2組担任	春日市立春日南小学校	住吉 千恵	再採用
坂本 久世	担任外	大野城市立月の浦小学校	川原 和歌子	新規採用(校内サポートルーム)
大石 佳世	わかくさ7組担任	大野城市立月の浦小学校	柑子木 加奈子	新規採用(栄養士)
平島 美智子	栄養教諭	大野城市立大野北小学校	菊武 隆弘	大野城市月の浦小学校
高柴 重則	校務員	大野城市立御笠の森小学校	貞刈 久美香	産休、育休より復職(5月より)
			森下 あやめ	産休、育休より復職

